

# 進路指導室から 第389号

## はじめに

夏も終わりに近づいています。日の暮れる時間が早くなり、夏の賑やかな雰囲気から秋の落ち着いた雰囲気へと移り変わっていることが感じられる季節になりました。

さて、いよいよ9月1日（木）から総合型入試の出願が始まります。大学受験人口の減少により、大学入試全体としては競争は緩和傾向にあると言われていています。今よりも競争が厳しい時代には、こんな言葉が受験生の間に流布していました。

現役：偶然	一浪：当然	二浪：平然	三浪：憮然	四浪：啞然	五浪：愕然	六浪：慄然
七浪：杲然	八浪：超然	九浪：泰（天）然	十浪：無為自然			

もはやこうした言葉は死語となっていますが、当時の受験生の心情をうまく言い表しています。最後の「無為自然」は、老荘思想における理想の生き方ですが、この段階に至ると受験のみならず人生を達観した境地に至ることができるのかもしれませんが。

## 「グローバル系学部（学科）」について

グローバル化が進む中で、ここ数年の間にグローバル系学部（学科）が数多く設置されてきました。ただし、グローバル系学部（学科）は専門分野が多岐にわたっており、学部（学科）名だけで教学内容を判断しにくいケースがあります。以下は、大学通信発行による『ユニヴプレス 7月号』を参考にしながら、「人文学系」「人文・社会科学系」「学際系」の3つに分類して、主な大学の学部（学科）をまとめています。

### ■ 「人文学系」「人文・社会科学系」「学際系」による分類

学部系統	地域	大 学<学 部 (学科)・学 群>
人文学系	関 東	獨協大学<外国語><国際教養>城西国際大学<国際人文>麗澤大学<外国語>東京外国語大学<言語文化>杏林大学<外国語>上智大学<外国語>昭和女子大学<国際>大東文化大学<外国語>拓殖大学<外国語>帝京大学<外国語>東京成徳大学<国際>目白大学<外国語>神奈川大学<外国語>関東学院大学<国際文化>
	北陸・甲信越	北陸大学<国際コミュニケーション>
	東 海	岐阜聖徳大学<外国語>聖隷クリストファー大学<国際教育>常葉大学<外国語>愛知県立大学<外国語>椛山学園大学<国際コミュニケーション>名古屋外国語大学<外国語><世界教養>南山大学<外国語>名城大学<外国語>
	近 畿	京都外国語大学<外国語>京都産業大学<外国語>京都ノートルダム女子大学<国際言語文化>同志社大学<グローバル・コミュニケーション><グローバル地域文化>大阪大学<外国語>大阪学院大学<外国語>大阪産業大学<国際>関西大学<外国語>関西外国語大学<外国語>桃山学院大学<国際教養>神戸市外国語大学<外国語>大手前大学<国際日本>神戸学院大学<グローバル・コミュニケーション>天理大学<国際>
	中国・四国	吉備国際大学<外国語>
	九州・沖縄	九州産業大学<国際文化>西南学院大学<国際文化>長崎外国語大学<外国語>熊本学園大学<外国語>宮崎国際大学<国際教養>鹿児島国際大学<国際文化>
人文・社会科学系	北海道・北陸	北洋大学<国際文化>北海道文教大学<外国語><国際>東北学院大学<国際>国際教養大学<国際教養>
	関 東	筑波大学<社会・国際>宇都宮大学<国際>群馬県立女子大学<国際コミュニケーション>共愛学園前橋国際大学<国際社会>共栄大学<国際経営>東京国際大学<言語コミュニケーション><国際関係>武蔵野学院大学<国際コミュニケーション>開智国際大学<国際教養>神田外国語大学<外国語><グローバル・リベラルアーツ>敬愛大学<国際>秀明大学<英語情報マネジメント>千葉商科大学<国際教養>明海大学<外国語>麗澤大学<国際>和洋女子大学<国際>東京外国語大学<国際社会><国際日本>青山学院大学<国際政治経済><地域社会共生>亜細亜大学<国際関係>桜美林大学<グローバル・コミュニケーション>大妻女子大学<比較文化>学習院大学<国際社会科>学習院女子大学<国際文化交流>共立女子大学<国際>国士舘大学<21世紀アジア>駒澤大学<グローバル・メディア・スタディーズ>順天堂大学<国際教養>上智大学<総合グローバル><国際教養>昭和女子大学<グローバルビジネス>専修大学<国際コミュニケーション>創価大学<国際教養>大東文化大学<国際関係>拓殖大学<国際>多摩大学<グローバルスタディーズ>中央大学<国際経営>東海大学<国際>東洋大学<国際><国際観光>東洋学園大学<グローバル・コミュニケーション>二松学舎大学<国際政治経済>日本大学<国際関係>日本女子大学<国際文化>文化学園大学<国際文化>文教大学<国際>文京学院大学<外国語>法政大学<国際文化><GIS（グローバル教養）>武蔵大学<国際教養><グローバル>明治大学<国際日本>明治学院大学<国際>立教大学<異文化コミュニケーション><GLAP>横浜市立大学<国際教養><国際商>神奈川大学<国際日本>東洋英和女学院大学<国際社会>フェリス学院大学<国際交流>グローバル Biz 専門職大学<グローバルビジネス>

	北陸・甲信越	新潟県立大学<国際地域><国際経済>新潟国際情報大学<国際>公立小松大学<国際文化交流>山梨県立大学<国際政策>長野県立大学<グローバルマネジメント>
	東海	静岡県立大学<国際関係>愛知大学<現代中国><国際コミュニケーション>愛知淑徳大学<グローバル・コミュニケーション>金城学院大学<国際情報>中京大学<国際>中部大学<国際関係>名古屋外国語大学<世界共生><現代国際>名古屋学院大学<外国語><国際文化>名古屋商科大学<国際>南山大学<国際教養>日本福祉大学<国際福祉開発>鈴鹿大学<国際地域>
	近畿	大谷大学<国際>京都外国語大学<国際貢献>京都産業大学<国際関係>京都精華大学<国際文化>京都橘大学<国際英語>平安女学院大学<国際観光>立命館大学<国際関係><グローバル教養>龍谷大学<国際>追手門大学<国際>大阪学院大学<国際>大阪経済法科大学<国際>大阪国際大学<国際教養>大阪女学院大学<国際・英語>大阪成蹊大学<国際観光>関西外国語大学<英語キャリア><英語国際><国際共生>近畿大学<国際>摂南大学<国際>阪南大学<国際コミュニケーション><国際観光>兵庫県立大学<国際商経>関西国際大学<国際コミュニケーション>関西学院大学<国際>甲南女子大学<国際>
	中国・四国	島根県立大学<国際関係>中国学園大学<国際教養>広島市立大学<国際>広島修道大学<国際コミュニティ>山口県立大学<国際文化>
	九州・沖縄	北九州市立大学<外国語>福岡女学院大学<国際キャリア>長崎県立大学<国際コミュニティ>山口県立大学<国際文化>
	学際系	北海道・北陸
	関東	千葉大学<国際教養>国際基督教大学<教養>中央大学<国際情報>東海大学<国際文化>東京農業大学<国際食料情報>早稲田大学<国際教養>
	北陸・甲信越	福井大学<国際地域>山梨学院大学<国際リベラルアーツ>
	東海	静岡大学<グローバル共創科>
	近畿	神戸大学<国際人間科>大手前大学<国際教養>
	中国・四国	山口大学<国際総合科>
	九州・沖縄	九州大学<共創>福岡女子大学<国際文理>

また、このうち、すべての授業をオールイングリッシュで行う大学には、国際教養大学や上智大学・国際教養、明治大学・国際日本、早稲田大学・国際教養、立命館大学・国際関係（国際関係学専攻を除く）、関西外国語大学・国際共生などがあります。ただし、一般的な日本の高校を卒業した学生にとって、すべての授業が英語というのは大きな負担になります。そこで、低学年次に徹底的に英語を学び、徐々に英語中心の英語にシフトする学習院大学・国際社会科学のように、国際的な活躍を望みながらも英語の能力が追いつかない学生の語学力を伸ばした上で、専門性を身につけたグローバル人材を養成するケースもあります。

### ■ オールイングリッシュで授業を行う主な国際・外国語学部

大学	学部	内容	大学	学部	内容
秋田大学	国際資源	語学、2年次以降の専門科目	明治大学	国際日本	English Trackの全授業
国際教養大学	国際教養	全授業	立教大学	GLAP	国際キャリア科の全授業
学習院大学	国際社会科学	3年次以降・専門科目	早稲田大学	国際教養	全授業
学習院女子大学	国際文化交流	英語コミュニケーション学科の専門演習科目群	愛知淑徳大学	グローバル・コミュニケーション	専門科目
上智大学	国際教養	全授業	名城大学	外国語	語学
創価大学	国際教養	専門科目	立命館大学	国際関係	国際関係学専攻を除く全授業
中央大学	国際経営	設置科目の7割以上		グローバル教養	全授業
法政大学	CIS（グローバル教養）	全授業	関西外国語大学	国際共生	全授業
			兵庫県立大学	国際商経	グローバルビジネスコースの全授業

## 「第2回保護者対象進路指導研修会」について

以下にて、「第2回保護者対象進路指導研修会」を行います。

日 時	令和4年9月17日（土） 14:00～15:30
場 所	本校視聴覚教室（予定）
内 容	「難関大入試について」
講 師	駿台予備学校広島校から招聘（予定）

9月7日（水）から進路指導室前に申込用紙を用意しますので、必要事項をご記入の上、お子様を通じて進路指導室部前に設置しているボックスにご提出ください。（申込手続きなしでのご参加はご遠慮ください）なお、**今回につきましては、新型コロナウイルス感染症の拡大にともない対象を3年生保護者のみとし、定員も60名とさせていただきます。**何卒、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

## 終わりに

11月にいくつかの大学の出張講義を予定しています。現在、その調整を進めていますが、生徒たちには大学での研究内容を知る上でも、是非、意欲的に参加してもらいたいと思っています。